

令和4年度 川崎医療福祉学会 総会・第61回研究集会（講演会）

日時：令和4年6月3日（金）

場所：川崎医療福祉大学10階大会議室（中央）

総 会 （13：30～14：00）

会長挨拶

議 事

1. 令和3年度事業報告と収支決算について（資料1）
2. 令和4年度事業計画（案）と収支予算（案）について（資料1、2）
・第62回川崎医療福祉学会研究集会 令和4年11月18日（金）
3. 令和4年度川崎医療福祉学会役員について（資料3）
4. その他

報 告

- ・オンライン投稿・査読システムの開発の機能追加について

そ の 他

- ・川崎医療福祉学会会則（資料4）
- ・川崎医療福祉学会会員数（資料5）

第61回研究集会（講演会）（14：10～15：20）

座長：小野寺 昇（副学長・学会運営委員長）

14：10～14：30

「第32回オリンピック競技大会（2020／東京）柔道競技における映像分析の実施報告」

演者：藤本 誠（医療技術学部 健康体育学科 講師）

14：30～14：50

「東京オリンピックにおけるメディカルサポートの実際」

演者：澳 昂佑（リハビリテーション学部 理学療法学科 助教）

14：50～15：10

「東京2020 パラリンピックでのボランティア活動報告」

演者：林 泰子（リハビリテーション学部 視能療法学科 講師）

学会運営委員長挨拶

川崎医療福祉学会事務局

川崎医療福祉大学庶務課（中央教員秘書室）

担当：菊谷、田中（内線：54995）

川崎医療福祉学会

〔令和3年度事業報告〕

(1) 行 事

- ・令和3年6月18日(金)川崎医療福祉学会総会・第59回研究集会
 - 高エネルギー X 線治療における斜入表面線量の算出
医療技術学部 診療放射線技術学科 成口 直正
 - 高次脳機能障害者の就労支援
医療福祉学部 医療福祉学科 後藤 祐之
 - バイオフィーム感染症における難治化の原因と治療薬の開発
医療技術学部 臨床栄養学科 村上 圭史
 - 個人健康情報管理 (PHR) の利活用に関する研究について
医療福祉マネジメント学部 医療福祉経営学科 櫃石 秀信
- ・令和3年11月19日(金)川崎医療福祉学会第60回研究集会
 - 精神障害へのスティグマ解消をめざして ―精神保健教育の実践報告―
医療福祉学部 医療福祉学科 田淵 泰子
 - A 大学看護系学科における新入生と卒業生の社会人基礎力の比較
保健看護学部 保健看護学科 古賀 雄二 他3名
 - PICS 患者の地域支援に関する研究
保健看護学部 保健看護学科 西田 洋子 他3名
 - 地域医療支援病院の遺伝診療部門開設にともなう全職員の意識調査
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 疋田美那子 他3名
 - Coffin-Siris 症候群の原因遺伝子である *ARID1B* における新規変異の細胞表現型解析
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 仲 麻微 他3名
 - 脳卒中重症化を予防する地域住民への取り組み
―紙人形劇を活用した民生委員への働きかけ―
医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻修士課程 埴岡康恵子 他1名
 - 3D アナトミーで見た疑問と提案 ～奥行き方向への整合性を経て～
医療福祉マネジメント学研究科医療福祉デザイン学専攻修士課程 原田 光 他3名
 - 市町村発達障害者支援コーディネーターが他の支援機関と共に支援を進める際の工夫
～支援事例からの考察～
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 秋山 裕則 他1名
 - 療育を経た自閉症児の親が子どもの育ちを支えていける気持ちを持つまでのプロセス研究
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 利守 愛子 他3名
 - 学校コンサルテーションを通じた自閉症児の障害特性への共通理解に関する研究
医療福祉学研究科医療福祉学専攻修士課程 笹部 暁美 他2名

(2) 学会誌の発行

令和3年8月25日 川崎医療福祉学会誌 (和文誌)31巻1号発行

令和3年8月25日 川崎医療福祉学会誌 (英文誌：KJMW)27巻1号発行

令和4年2月25日 川崎医療福祉学会誌 (和文誌)31巻2号発行

令和4年2月25日 川崎医療福祉学会誌 (英文誌：KJMW)27巻2号発行

(3) 川崎医療福祉大学大学院生等の国際学会発表支援奨学金の支給 0名

(参考：令和元年度4名、令和2年度0名)

〔令和4年度事業計画〕(案)

(1) 行事

川崎医療福祉学会総会・第61回研究集会 令和4年6月3日(金)

川崎医療福祉学会第62回研究集会 令和4年11月18日(金)

(2) 学会誌の発行

令和4年8月25日 川崎医療福祉学会誌 (和文誌)32巻1号発行

令和4年8月25日 川崎医療福祉学会誌 (英文誌：KJMW)28巻1号発行

令和5年2月25日 川崎医療福祉学会誌 (和文誌)32巻2号発行

令和5年2月25日 川崎医療福祉学会誌 (英文誌：KJMW)28巻2号発行

令和3年度 収支決算書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

I. 一般会計

収入

(円)

	予算額	決算額	備考
会費収入	2,000,000	1,936,000	教員・卒業生他,1848,000円、学生64,000円、賛助会員24,000円
超過頁代, カラー頁代		102,000	
抄録利用料金	100,100	62,865	
利息		31	
雑費	0	528	
当年度収入合計	2,100,100	2,101,424	
大学院生等国際学会発表支援奨学より	3,370,000	3,370,000	
前年度繰越金	3,216,917	3,216,917	
計	8,687,017	8,688,341	

支出

(円)

	予算額	決算額	
学会誌編集・印刷代・ホームページ保守代	3,200,000	2,783,032	
会誌送付費	100,000	92,784	
査読システムオンライン化の準備	1,300,000	1,914,550	
英文校正費用	70,000	69,030	
創立30年記念事業	2,000,000	219,708	
講演会費	300,000	11,136	講演会費及び協賛費等
事務経費	100,000	65,071	
雑費	0	20,940	振込み手数料、年会費返金
予備費	100,000	0	
当年度支出合計	7,170,000	5,176,251	
次年度繰越金	1,517,017	3,512,090	
合計	8,687,017	8,688,341	

II. 基金

大学院生等国際学会発表支援奨学金

(円)

	収入	支出	備考
一般会計へ		3,370,000	令和3年度一般会計へ入金
利息	88	0	
前年度繰越金	12,961,601	0	
計	12,961,689	3,370,000	
次年度繰越金	9,591,689		

学会特別会計(事業基金)

(円)

(円)

	収入	支出	備考
利息	206	0	
前年度繰越金	2,568,401		
計	2,568,607	0	
次年度繰越金	2,568,607		

〔監査結果報告〕 令和3年度収支決算について、関係帳簿等を厳密に監査の結果、正当かつ適正に処理されていることを認めます。

令和4年 5 月 11 日

林 泰子



用稲 丈人



令和4年度 予算(案)

I. 一般会計

収入

(円)

	予算額	備考
会費収入	2,000,000	教員・卒業生他 1,920,000円、学生 32,000円、賛助会員 48,000円
その他収入	100,000	超過頁代、抄録使用料等
利息等	100	
前年度から繰越金	3,512,090	
計	5,612,190	

支出

(円)

	予算額	備考
学会誌編集・印刷・ホームページ保守代	3,200,000	
学会誌送付費	100,000	
ホームページサーバー移行に係る費用	158,400	
研究推進アドバイザー代	158,400	6,600円×2回/月(12カ月分)
講演会費	100,000	
事務経費	300,000	
雑費	100,000	
予備費	100,000	
当年度支出合計	4,216,800	
次年度繰越金	1,395,390	
計	5,612,190	

II. 基金

大学院生等国際学会発表支援奨学金 (円)

前年度から繰越金	9,591,689
事業基金へ	-3,000,000
残金	6,591,689

学会特別会計(事業基金) (円)

前年度から繰越金	2,568,607
創立40周年記念事業費 (大学院生等国際学会発表支援奨学金から)	3,000,000
残金	5,568,607

川崎医療福祉学会役員名簿(案)

令和4年度

役名	役員名	
会長	川崎医療福祉大学学長	椿原彰夫
副会長	視能療法学科教授	彦坂和雄
運営委員長	健康体育学科教授	小野寺昇
副委員長	視能療法学科教授	彦坂和雄
〃	臨床心理学科教授	水子学
運営委員	医療福祉学科講師	大山早紀子
〃	子ども医療福祉学科講師	重松孝治
〃	保健看護学科講師	藤原由泰
〃	理学療法学科教授	藤田大介
〃	作業療法学科講師	用稲丈人
〃	言語聴覚療法学科准教授	八田徳高
〃	臨床検査学科教授	清蔭恵美
〃	診療放射線技術学科教授	三村浩朗
〃	臨床工学科准教授	立花博之
〃	臨床栄養学科教授	奥和之
〃	健康体育学科教授	米谷正造
〃	医療福祉経営学科教授	須藤芳正
〃	医療情報学科准教授	本野勝己
〃	医療秘書学科准教授	田村久美
〃	医療福祉テ`サ`イン学科助教	森絵美
〃	保健看護学科教授	守屋文夫
〃	川崎医療福祉学会誌編集委員会委員長	石田弘
〃	川崎医療短期大学教授	岡田みどり
監事	作業療法学科講師	用稲丈人
監事	視能療法学科講師	林泰子
幹事	視能療法学科准教授	細川貴之

<参考名簿>

川崎医療福祉学会誌編集委員会名簿

職名	委員名	
編集委員長	理学療法学科教授	石田弘
副委員長	視能療法学科准教授	細川貴之
〃	臨床心理学科准教授	荒井佐和子
編集委員	医療福祉学科教授	岡本宣雄
〃	子ども医療福祉学科准教授	森本寛訓
〃	保健看護学科准教授	古賀雄二
〃	理学療法学科教授	藤田大介
〃	作業療法学科講師	用稲丈人
〃	言語聴覚療法学科准教授	八田徳高
〃	臨床検査学科准教授	上野浩司
〃	診療放射線技術学科准教授	竹井泰孝
〃	臨床工学科准教授	立花博之
〃	臨床栄養学科教授	奥和之
〃	健康体育学科教授	米谷正造
〃	医療福祉経営学科准教授	坂本圭
〃	医療情報学科講師	谷川智宏
〃	医療秘書学科准教授	ティム・クレミンソン
〃	医療福祉テ`サ`イン学科教授	横田ヒロミツ
〃	健康体育学科准教授	マイケル・クレメニック
〃	川崎医療短期大学准教授	掛屋純子

川崎医療福祉学会会則

(名称及び目的)

第1条 本会は、川崎医療福祉学会と称し、医療福祉に関する学術の向上発展を推進し、会員相互間の緊密な学問的交流並びに医療福祉学の普及を図ることを目的とする。

(事業)

第2条 前条の目的を達成するために、次の諸事業を行う。

- (1) 定期的学術集会
- (2) 学術講演会
- (3) 定期刊行物の編集出版
- (4) 学術出版
- (5) 教育上の図書出版
- (6) 医療福祉学普及のための講演会
- (7) その他、前条の目的達成に必要な事業

2 定期刊行物の編集出版は川崎医療福祉学会誌編集委員会に委託する。

(会員及び会費)

第3条 本会の会員は、本会の目的に賛同する者、または団体をもって構成する。

2 本会の会員を次の3種とする。

- (1) 正会員
- (2) 学生会員
- (3) 賛助会員

第4条 正会員の会費は年間4,000円とし、学生会員の会費は年間2,000円とする。

第5条 会員が会費を滞納したときは、運営委員会の決議により投稿など、会員としての特典を停止することができる。

(役員)

第6条 本会に会長、副会長、運営委員若干名、監事(2名)、及び幹事を置く。

- (1) 会長は運営委員会が推薦し、総会の承認を受け決定する。
- (2) 会長は会務を統轄し、本会を代表する。
- (3) 副会長は会長が指名し、会長を補佐する。
- (4) 運営委員、監事及び幹事は会員中より選出され、本会の業務遂行にあたる。
- (5) 運営委員、監事及び幹事の選出方法は別に定める内規による。
- (6) 監事は会務を監査する。

2 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(賛助会員)

第7条 運営委員会において承認されたものは、賛助会員となることができる。

- 2 賛助会員は会誌の配布をうける。
- 3 賛助会員の会費は年間8,000円とする。

(総会)

第8条 総会は、毎会計年度1回以上開催するものとする。

- 2 総会は、会員の過半数の出席をもって成立する。
- 3 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、他の会員を代理人として表決を委任することができる。代理人を指定しない場合は、総会の議長を代理人とする。
- 4 委任状提出者は、総会の出席者とみなす。
- 5 次の事項は、出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
 - (1) 収支予算及び収支決算
 - (2) 事業計画及び事業報告
 - (3) 会則の改訂等重要事項

(会計)

第9条 本会の運営は、会員の会費などの収入をもってこれにあてる。

- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 3 納入された会費は返戻しない。

(事務の担当)

第10条 本会の事務は、事務部において担当する。

附 則 この会則は、平成3年10月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成6年6月8日から施行する。

附 則 この会則は、平成8年6月5日から施行する。

附 則 この会則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則 この会則は、平成26年4月1日から施行する。

川崎医療福祉学会 会 員 数

医福大 教員	308 名
医福大 大学院生	32 名
医福大 卒業生	78 名
医福大 研究生	0 名
医福大 学部学生	2 名
学園関係者(医福大・医大・短大・高校・リハビリ)	23 名
学園関係者(非常勤講師)	0 名
医福大 退職教員	37 名
総合医療センター関係者	2 名
学外会員(個人)	50 名
学外会員(旭川荘)	0 名
賛助会員(団体)	6 団体
合計	538

(昨年度会員数 557)

(2022/05/13現在)